

There are 4 types of information published by a company.

会社から発表される情報には4種類がある。

	定量的情報 (Quantitative Information)	定性的情報 (Qualitative Information)
財務情報	元来の有価証券報告書の記載事項。 一言で言えば、財務諸表。 数字のみで表現する。 株式の本源的価値を算定するに際して中心的な根拠となる。 公認会計士による監査の対象となる情報は、元来的にはこの情報のみ。	近年になって有価証券報告書に記載が求められるようになった事項。 主には将来のリスク(今後の業績に与える影響)を記載する。 文字で表現する。 株式の本源的価値を算定するに際して補完的な・追加的な情報となる。 ただし、公認会計士が記載内容が正しいかどうかを検証するのは現実には難しい。
非財務情報	有価証券報告書の記載事項ではないものの、以前は年次報告書(Annual Report)、近年では統合報告書(Integrated Report)に記載される事柄であるが、そのうち数字で表現された情報。社会貢献活動や経営計画や事業内容の説明等が該当する。 株式の本源的価値の算定とは相対的には関係がないと言える情報。 公認会計士が記述内容が正しいかどうかを検証することは不可能である。	有価証券報告書の記載事項ではないものの、以前は年次報告書(Annual Report)、近年では統合報告書(Integrated Report)に記載される事柄であるが、そのうち文字で表現された情報。社会貢献活動や経営計画や事業内容の説明等が該当する。 株式の本源的価値の算定とは相対的には関係がないと言える情報。 公認会計士が記述内容が正しいかどうかを検証することは不可能である。